

第6次草津市総合計画 第2期基本計画
施策評価シート
【令和7年度実績】

令和8年8月
草津市

施策評価シートについて

【趣旨】

「施策評価シート」は、第6次草津市総合計画第2期基本計画の進捗管理を行うことを目的として、同計画の施策ごとに作成したものです。
施策ごとに評価実施前年度の取組実績をもとに評価を行うとともに、今後その施策をどのような方向に進めていくかを示しています。

【第6次草津市総合計画 第2期基本計画の進捗管理および評価】

施策体系	計画の進捗管理および評価について
まちづくりの基本目標	
分野	
基本方針	- 各基本方針の進捗状況の目安として指標の進捗状況を把握し、公表します。 - 各基本方針の重要度・満足度に係る市民意識を把握し、公表します。
施策	- 施策ごとに事業執行面での分析を行い、達成状況や課題を整理します。 - すべての施策について、成果指標を設け、行政の内部管理に基づく施策評価を行い、公表します。 「地域幸福度（Well-Being）指標」を、施策の進捗状況を把握するうえでの参考指標として活用します。なお、数値については施策評価とともに公表します。
事務事業	各事業について、施策ごとの達成度評価の中で進捗状況を把握し、次年度予算編成に反映します。

【記載内容】

「施策番号、施策名」

施策番号順に、第6次草津市総合計画第2期基本計画に掲げる施策名を記載しています。

「施策の概要」

第6次草津市総合計画第2期基本計画に記載している各施策の概要を転記しています。

「成果指標」

施策に含まれる主要事業等による取組の成果を目安として把握するために、ひとつの施策に対してひとつの指標を設定しています。市による取組内容をわかりやすくお伝えするための参考数値としてお示ししています。

「成果指標実績に対するコメント」

上記の成果指標に対する分析や参考等のコメントを記載しています。

「施策の達成度評価」

令和7年度中に行った取組に対する評価を記載しています。施策の目的達成のために何ができただのかを分析して原因や課題等とともに記載しています。

施策と関連する「地域幸福度（Well-Being）指標」の「実数」や「偏差値」、また、該当する因子の状況を参考に、取組の現在地を踏まえた評価を記載しています。

「評価に基づいた令和9年度取組についての考え方」

上記の評価を踏まえたうえで、今後の予算要求に向けた、令和9年度取組の方向性を記載しています。

「地域幸福度（Well-Being）指標」の「実数」や「偏差値」、また、該当する因子を踏まえ、令和9年度取組の方向性を記載しています。

「施策に含まれる主要事業一覧」

施策に含まれる事業のうち、主要事業と担当課を記載し、当初想定していた事業の目標に対する達成度を「◎」、「○」、「△」で評価しています。

「◎」…期待を超える成果があった

「○」…期待どおりの成果があった

「△」…期待未達の成果であった

「施策に含まれるその他の事業一覧」

施策に含まれる事業のうち、上記の主要事業以外のその他の事業と担当課を記載しています。

「施策に関連する地域幸福度（Well-Being）指標」

第6次草津市総合計画第2期基本計画の進捗を図るうえでの参考指標とした「地域幸福度（Well-Being）指標」について、施策と関連するものを記載しています。「主観指標」については、指標項目に加え、各年度の「実数」「偏差値」を、「客観指標」については、指標の番号をそれぞれ記載しています。

※実数＝1～5段階で回答のあったものの平均値

偏差値＝全国の自治体で相対的な位置を示す尺度（中央は50）

「施策評価シート」の見方

■ 施策評価シート			
1-01-0			
まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち		分野 人権
基本方針	人権の尊重		基本方針に関連するSDGsの目標 
施策番号	1-01-0	施策名	人権文化の醸成

施策の概要			
すべての人の基本的な人権の尊重と恒久平和を築くまちづくりを推進するため、各種の啓発事業や市民活動への支援、人権教育の機会づくり等を進めます。			

成果指標(単位)	「人権の尊重」に満足している市民の割合(%)			
目標値	令和6年度 (※基準値)	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績値	34.3	36.3	37.3	38.3

成果指標実績に対するコメント
②

施策の達成度評価
③

評価に基づいた令和9年度の取組についての考え方
④

■ 施策に含まれる主要事業一覧			
主要事業	担当課	成果達成度 評価理由	達成度評価理由
人権擁護平和啓発推進事業	人権政策課		
人権と平和を守る都市宣言啓発事業	人権センター		
人権センター自主事業	人権センター		
市民のつどい開催事業	人権センター		

■ 施策に含まれるその他の事業一覧			
事務事業	担当課	成果達成度の表示について ◎ 期待を超える成果があった ○ 期待どおりの成果があった △ 期待未満の成果であった ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。	
企業啓発指導員配置事業	商工観光振興課		
各種研究会参加費負担事務	人権センター		
社会同和教育啓発事業	人権センター		
社会同和教育推進事務	人権センター		
社会同和教育推進研修事業	人権センター		
同和啓発推進協議会活動事業	人権センター		
同和同郷市民講座開設事業	人権センター		
社会教育関係団体活動費補助事業	人権センター		

■ 施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標						
関連する地域幸福度(Well-Being)指標【主観指標】						
主観指標項目	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
34 暮らしている地域には、暮ったに感じられる場所がある	実施					
37 この都市(県)には、どんな人の暮らしも受け入れられる環境がある	実施					
38 私は、民間の企業と協力して活動している	実施					
39 私は、民間の企業と協力して活動している	実施					
40 私の暮らしている地域には、市民が活躍しやすい環境がある	実施					
41 私の暮らしている地域には、企業が活躍しやすい環境がある	実施					
47 私の暮らしている地域では、早稲100%を収穫している	実施					
48 私の暮らしている地域では、早稲100%を収穫している	実施					
49 私の暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある	実施					
関連する地域幸福度(Well-Being)指標【客観指標】						
客観指標No. (令和7年度)	36					

① □ 成果指標
評価の対象年度の実績を記載しています。

② □ 成果指標実績に対するコメント
上記の成果指標に対する分析や参考等のコメントを記載しています。

③ □ 施策の達成度評価
【上段】
対象年度中に行った取組に対する評価を記載しています。施策の目的達成のために何ができたのかを分析して原因や課題等とともに記載しています。
【下段】
施策と関連する「地域幸福度(Well-Being)指標」の「実数」や「偏差値」、また、該当する因子の状況を参考に、取組の現在地を踏まえた評価を記載しています。

④ □ 評価に基づいた令和9年度の取組についての考え方
【上段】
『施策の達成度評価』を踏まえたうえで、今後の予算要求に向けた、令和9年度の取組の方向性等を記載しています。
【下段】
「地域幸福度(Well-Being)指標」の「実数」や「偏差値」、また、該当する因子を踏まえ、令和9年度の取組の方向性を記載しています。

⑤ □ 施策に含まれる主要事業一覧
主要事業について、当初想定していた事業の目標に対する達成度を「◎」、「○」、「△」で評価し、その理由を記載しています。

⑥ □ 関連する地域幸福度(Well-Being)指標【主観指標】
各年度に実施した「地域幸福度(Well-Being)指標」アンケート調査に基づき、「主観指標」「実数」「偏差値」をそれぞれ記載しています。
実数 = 1～5段階で回答のあったものの平均値
偏差値 = 全国の自治体で相対的な位置を示す尺度(中央は50)

⑦ □ 関連する地域幸福度(Well-Being)指標【客観指標】
客観指標の番号を記載しています。客観指標の項目については、指標番号をもとに、巻末の一覧表から参照ください。

※「地域幸福度(Well-Being)指標」とは、主観指標と客観指標から市民の「暮らしやすさ」と「幸福感」を数値化し、可視化するものです。主観指標とは、市民を対象としたアンケートによるものであり、客観指標とは、各種統計等に基づくもので、いずれの指標も偏差値として示されるため、各自治体の特徴を読み取ることが可能となります。